

研修受講及び研修資料取り扱いにおける注意事項

2020年10月22日

(一社)北海道医療ソーシャルワーカー協会 研修部

オンライン研修を受講する際には、必ず以下を一読頂き遵守願います。

■オンライン研修参加に必要なパスワード等の管理について

研修参加申し込み後、研修運営者よりオンライン研修参加に必要なパスワード等の情報が提供されます。これらのパスワードを研修運営者の許可なく他者に伝えることを固く禁じます。なお、情報が第三者に漏れることがないようにパスワードの管理徹底をお願い致します。

■講義資料の取り扱いについて

研修資料は知的財産権の対象となります。そのため、作成者の承諾を得ずに、以下の行為を行うことを固く禁じます。

- ・Twitter や Instagram などのネット上へのアップロード
- ・作成者の承諾を得ない編集、複製、他者への提供など
- ・その他講義資料の利用については以下URLを参照して下さい。

<https://www.cric.or.jp/qa/hajime/hajime7.html>

知的財産権（著作権）について

知的な創作活動によって何かを作り出した人に付与される知的財産権（知的所有権）の一つには、文化的な創作物を保護の対象とする「著作権」があります。「著作権」は、著作権法という法律で保護され、著作物を創作した時点で自動的に権利が発生（無方式主義）し、以後原則として著作者の死後70年まで保護されます。これに違反すれば、民事もししくは刑事事案として処理される場合があります。

■受講時における配慮及び注意点

- ・生活音などが入り研修進行の妨げになる場合があることから、発言時以外は常時マイクをミュートにするなど、受講マナーをお守りください。
- ・カメラのオン・オフについては、研修時の講師の指示に沿ってご対応をお願い致します。
- ・カメラには自身のみではなく、部屋の背景なども移ってしまう場合がありますので、自身のプライバシー保護には十分にご配慮ください。
- ・ネット状況が不安定なことにより、映像や音声が乱れる場合がありますので、無線ではなく有線による安定したインターネット環境を推奨しています。
- ・機材トラブルがつきものですので、事前にネット回線やマイク、カメラなどの機材の動作確認や設定をしておくようお願い致します。

以上